

計画の実体化に向けて

5月の活動便りでは「**地域を貫く観光地域づくりの柱と基盤の整備**」とその柱の仮説としての『ヘルスツーリズム/ウェルネスツーリズム』について、さらに「**ボトムアップアプローチにより地域内外の活動を生かし観光地経営に向けた組織化を図る**」、「**実際の事例を通じた受入環境の改善、強化、構築を図る**」という3つの取り組み目標や課題について整理し、6月はその具体化に向けた動きを進めました。

それぞれに進展や課題・機会を確認することができましたが、7月以降の活動展開の中で実際の企画を計画・実施し、より適正で有益な展開へとつなげていきたいと思えます。

帰納：ボトムアップのアプローチ

演繹：コンセプトベースのアプローチ

	実際の受入機会の創出・営業	ステークホルダーとの連携・組織化	ウェルネスツーリズムの推進
6月の進捗	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 在日フランス商工会議所（九州・大阪デスク）との意見交換・営業 ✓ クルーズ専門旅行会社との情報交換・連携模索 ✓ ヨット/クルーズコーディネーターとの情報交換・連携模索 ✓ 域内資源・関係者との交流（佛通寺、佐木島等） 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ ステークホルダー間の意見交換会実施 ✓ 各種地域的活動へのヒアリングと連携協力の検討（鷺島みかん島プロジェクト、佛通寺、本郷北方地区、もみじの郷、八幡地区、観光協会、DMC等） ✓ 外部観光関連機関とのコンタクト・意見交換（広島県観光連盟、日本航空等） 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 県立広島大学三原地域連携センターとミーティング ✓ 三原市地域連携協議会産官学連携コーディネーターとの意見交換 ✓ 日本医師会総合政策研究機構（日医総研）研究員とのコンタクト・協力承諾 ✓ 専門家へのヒアリング（和歌山大学観光学部）
成果	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 実際のお客さんの誘客を見据えた様々な業界や関係機関とのネットワークを強化でき、その中でアイデアや取り組みを共有する素地を作ることができた ✓ 実際の試験的来訪とそれに関連した企画の素地ができた 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 地域内外の関係者とのつながりや取り組み情報の収集・把握ができた ✓ いくつかの密な情報交換のためのネットワークや情報交換グループを形成できた 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 内外の専門的機関との連携や意見交換を通じて専門家の顕在化や多分野の関係者のネットワークの構築ができた ✓ 関係者間や一部の地域のステークホルダーの中で理解促進や機運の向上がみられた
課題・機会	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 受け入れ態勢整備（受入キャパシティ、手配環境の整備、人との連携や共同学習環境の整備、新サービスの考案・調整・提供） ✓ 営業活動の強化 ✓ 関係機関の連携による新たな商品化 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ ステークホルダーの目的や方向性を支援するための縁の下の力持ちの取り組みの強化 ✓ 実際の集客や取り組みを通じた連携事例づくり ✓ 関係性の深化と良好な関係の構築 ✓ ステークホルダー別の連携プライオリティの整理 ✓ 着地型観光の環境整備のための組織化 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 行政との連携・理解の未確立 ✓ 戦略の明確化（取り扱う専門領域、エビデンスの有無、集客や顧客ターゲット、アライアンス等） ✓ 産業界との連携（アプリ、健康器具、運輸等） ✓ 具体的な集客 ✓ 多領域への波及（関係人口・デュアルライフ、産業集積等）
7月以降の計画	<ul style="list-style-type: none"> ✓ ヨット/クルーズ関係者の視察受入（7月中旬）と中国地方整備局（港湾）への確認・相談 ✓ クルーズ専門旅行会社への商品化の提案 ✓ 在日フランス商工会議所担当者の試験的モニター実施（7月～8月の間） ✓ 首都圏営業の調整（8月に実施） 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ いくつかの関係性ある組織・ネットワークの中で拡張的な方向性を整理し、その中での連携・支援のための方策や役割を決めていく ✓ 地域内で新たな人材を発掘していく 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 行政、特に関係人口や地域連携部局との調整を進める ✓ 県立広島大学三原地域連携センター、三原市地域連携協議会産官学連携コーディネーター、および三原市との協議の場の設定と議論、方向性の整理 ✓ 戦略の明確化の課題に対する整理・進展 ✓ 日医総研等専門機関・専門家との意見交換等の実施と情報取捨の継続 ✓ コンベンション（&エクスカーション）の企画立案と調整